

独立行政法人

鉄道建設・運輸施設整備支援機構

理事長 藤田 耕三 様

# 要 望 書

令和6年1月25日

北陸新幹線敦賀開業促進期成同盟会

北陸新幹線は、豪雨災害等の発生時において東海道新幹線の代替補完機能を果たすとともに、高速交通体系の中軸として日本海国土軸の形成に必要な不可欠な国家プロジェクトであります。また、国内の快適かつ安定的な移動を実現し、交流人口拡大や移住定住促進など地方創生に寄与する重要な交通インフラであります。

本市としては、そうした北陸新幹線の開業効果を高め、地域の活性化に着実に結びつけていくことが最も重要と考えております。

つきましては、次の項目について、特段の御配慮を賜りますよう、お願い申し上げます。

## 1 着実な敦賀開業について

金沢・敦賀間については、すでに営業主体による訓練運転が実施され3月16日の開業が確実となってきておりますが、沿線住民の快適な生活環境を守るため、敦賀開業後も騒音・振動等の環境対策については、確実に実施すること。

## 2 早期の全線開業について

敦賀・大阪間については、北陸新幹線事業推進調査を着実に進め、施工上の課題を早期に解決するとともに、地元の理解や建設財源の確保を図るなど「着工5条件」の早期解決により、一日も早い全線開業を実現すること。

令和6年1月25日

北陸新幹線敦賀開業促進期成同盟会  
会長（敦賀市長） 米澤光治